

恵庭商工会議所
役員・議員並びに会員の皆様へ

恵庭商工会議所

恵庭市内景況（マインド）調査へのご協力のお礼について

毎々、標記調査にご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。つきましては、前回調査の集計結果概要について、以下の通りご報告申し上げます。詳細やご不明な点等がございましたら、商工会議所（TEL 34-1111：経営支援課）までお気軽にお問合せください。

サンプル数の状況

調査年月	調査数	回答数	商業	工業	建設業	サービス業
R2.10月	140	84	21	30	14	19
		【60%】	25.0%	35.7%	16.7%	22.6%

(注) ※ D.I値（景況判断指数）について

D. I. とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、「増加」・「上昇」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「低下」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

$$D.I = (\text{増加・好転などの回答割合}) - (\text{減少・悪化などの回答割合})$$

【 業況・採算：(好転) - (悪化) 売上：(増加) - (減少) 】

～ 本件に関する
お問い合わせ先 ～

※ 印刷の不鮮明等がございましたら、
お気軽にお問い合わせください。

〒061-1444

恵庭市京町80番地

恵庭商工会議所 経営支援課

TEL 34-1111番

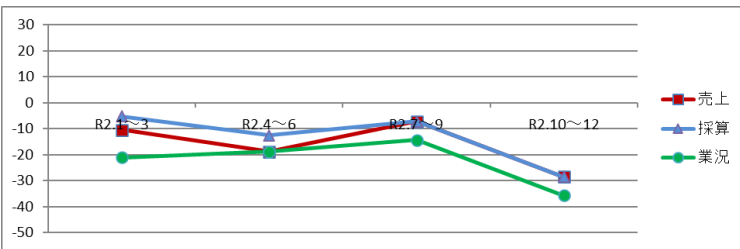
FAX 34-0133番

Eメール

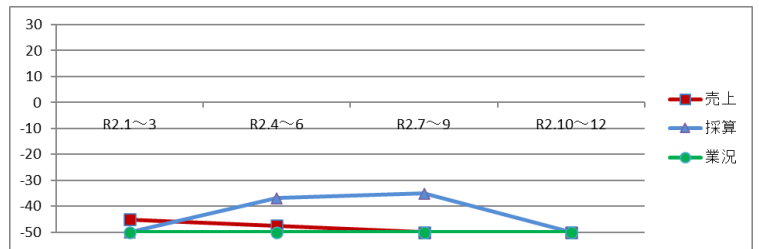
eniwacci@eniwa-cci.or.jp

恵庭市内 産業別DI 令和2年1月～9月実績、10月～12月見通し

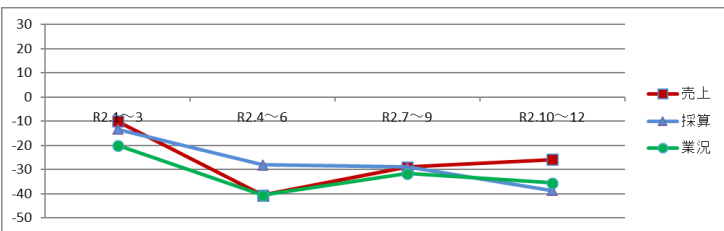
建設業	実績			見通し
	R2.1～3	R2.4～6	R2.7～9	R2.10～12
売上	-10.5	-18.8	-7.1	-28.6
採算	-5.3	-12.5	-7.1	-28.6
業況	-21.1	-18.8	-14.3	-35.7



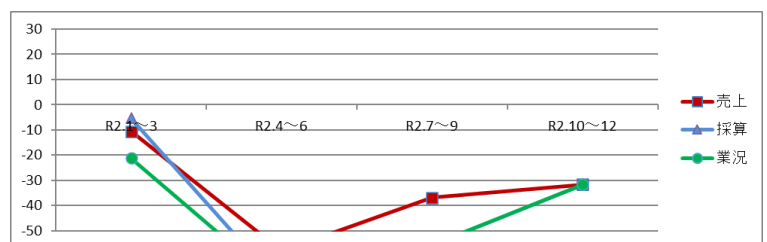
商業	実績			見通し
	R2.1～3	R2.4～6	R2.7～9	R2.10～12
売上	-45	-47.4	-50	-50
採算	-50	-36.8	-35	-50
業況	-50	-50	-50	-50



工業	実績			見通し
	R2.1～3	R2.4～6	R2.7～9	R2.10～12
売上	-10	-40.6	-29	-25.8
採算	-13.3	-28.1	-29	-38.7
業況	-20	-40.6	-31.6	-35.5



サービス業	実績			見通し
	R2.1～3	R2.4～6	R2.7～9	R2.10～12
売上	-10.5	-57.9	-36.8	-31.6
採算	-5.3	-72.2	-55.6	-31.6
業況	-21.1	-72.2	-55.6	-31.6



～ 自由記述ご回答 ～

《R2年7月～9月の実績：昨年と比べて》

【製造業】

- ・昨年8月中～11月末まで生産なし（機器入替）よって売上増。
- ・外食産業の回復遅れの影響。
- ・コロナウイルスの影響により販売数量がやや減少。
- ・売上高は-18%と大きく減少するも、利益は-10%減に収まり機器レンタルなどの伸びが底支えしてくれている。
- ・新型コロナ感染症に加え、米中貿易摩擦悪化、業界の業況に大きく影響した。

【卸・小売業】

- ・前年対比 55%。昨年度8・9月の大型案件にて通年悪い時期ですが良かっただけに今年度は特に大きな減収減益に感じます。
- ・昨年は消費税UPの前のかけこみがあったが、今年は売上額が60%程度と落ち込んだ。
- ・病院内にて売店経営。だが、外来及び見舞いの方が売店へコロナの為入室できない。
- ・コロナの影響はあまりありません。

【サービス業】

- ・コロナウイルスの影響はあまり受けず、従業員は不足で企業説明会に行くも収穫なしです。

～ 自由記述ご回答 ～

《R2年10月～12月の見通し：昨年と比べて》

【建設業】

- ・例年よりかなり受注が低下しており、コロナの影響と心配です。

【工・製造業】

- ・7～9月と同様です。
- ・受注はライン増設による。業況は外国人、本州からの来道減による。
- ・現状コロナウイルスの影響はない。
- ・2～4月頃までは売上が厳しかったが6月頃より大型物件受注により改善。
- ・第2四半期は9月に工事の遅れなどで大きく前年対比-となったが、10月以降は前年比+に持っていける見通し。一時的に資金繰りが苦しくなる局面があったが低利での融資があり本当に心強かった。
- ・引続き感染症と市場減退の影響を受ける。

【卸・小売業】

- ・飲食店と違い即答できない為、正しい答えかどうか疑問です。
- ・11～12月にかけて受注している契約品の納入があるので多少良いかとも思いますが、前年同期よりは悪いでしょう。経営資金は調達したが厳しいのは変わりません。
- ・コロナ禍の中、先行不透明。えにわんチケット、エクボ券、駅前商店街の事業に希望。

【サービス業】

- ・従業員確保のためと、同一労働同一単価の準備段階で支給額の増加が見込まれます。受注量はコロナの影響なく増加の見通しです。

【通信業】

- ・通信設備工事業界は、5G設備工事が増えつつある。